2023 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名　第一生命ホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　稲垣　精二
(コード番号:8750　東証プライム)
問合せ先　経営企画ユニット　IRグループ
（TEL　050－3780－6930）

2023 年3月期　第3四半期決算補足資料
（第一生命保険株式会社分）

２０２３年2月１４日
第一生命保険株式会社

２０２２年度第３四半期報告

第一生命保険株式会社（社長　稲垣 精二）の２０２２年度第３四半期（２０２２年4月１日～２０２２年１２月３１日）の業績は添付のとおりです。

〔目 次〕

１．	主要業績	……	１頁
２．	資産運用の実績（一般勘定）	……	３頁
３．	四半期貸借対照表	……	６頁
４．	四半期損益計算書	……	７頁
５．	経常利益等の明細（基礎利益）	……	８頁
６．	ソルベンシー・マージン比率	……	１１頁
７．	特別勘定の状況	……	１２頁
８．	保険会社及びその子会社等の状況	……	１３頁

以　上

１．主要業績

（１）年換算保険料

・保有契約

（単位：億円、％）

区　　分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末	前年度末比
個　人　保　険	15,140	14,805	97.8
個人年金保険	5,386	5,342	99.2
合　計	20,527	20,148	98.2
うち医療保障・生前給付保障等	7,088	7,055	99.5

・新契約

（単位：億円、％）

区　　分	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間	前年同期比
個　人　保　険	496	308	62.1
個人年金保険	83	49	59.6
合　計	579	358	61.7
うち医療保障・生前給付保障等	379	231	60.9

（注）１．「年換算保険料」とは、１回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、１年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

２．「医療保障・生前給付保障等」には、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

３．「新契約」には転換純増分も含んでいます。

（２）保有契約高及び新契約高

・保有契約高

（単位：千件、億円、%）

区　　分	2021年度末		2022年度第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
				前年度末比		前年度末比
個　人　保　険	21,642	776,419	22,206	102.6	743,014	95.7
個人年金保険	2,103	108,339	2,079	98.9	106,180	98.0
個人保険＋個人年金	23,746	884,759	24,286	102.3	849,194	96.0
団　体　保　険	－	500,435	－	－	495,166	98.9
団体年金保険	－	61,699	－	－	60,725	98.4

（注）１．個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と
年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。
２．団体年金保険については、責任準備金の金額です。
３．2018年４月以降の複数の保険契約を組み合わせて加入している商品について、
それぞれの保険契約を１件として記載しています。

・新契約高

（単位：千件、億円、%）

区　　分	2021年度第3四半期累計期間				2022年度第3四半期累計期間					
	件数	金　額			件数		金　額			
			新契約	転換による純増加		前年同期比		新契約	転換による純増加	前年同期比
個　人　保　険	2,930	△ 2,186	10,754	△ 12,941	2,058	70.2	6,727	10,327	△ 3,600	－
個人年金保険	66	2,176	2,211	△ 34	35	53.3	1,240	1,258	△ 17	57.0
個人保険＋個人年金	2,996	△ 9	12,966	△ 12,975	2,093	69.9	7,967	11,585	△ 3,618	－
団　体　保　険	－	1,793	1,793	－	－	－	1,395	1,395	－	77.8
団体年金保険	－	0	0	－	－	－	0	0	－	81.2

（注）１．件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
２．新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。
３．新契約の団体年金保険の金額は第１回収入保険料です。
４．2018年４月以降の複数の保険契約を組み合わせて加入している商品について、
それぞれの保険契約を１件として記載しています。

２．資産運用の実績（一般勘定）

（１）資産の構成

（単位：百万円、%）

区分			2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
			金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン			906,362	2.4	580,374	1.7
買現先勘定			－	－	－	－
債券貸借取引支払保証金			－	－	－	－
買入金銭債権			239,896	0.6	226,886	0.7
商品有価証券			－	－	－	－
金銭の信託			12,164	0.0	6,538	0.0
有価証券			31,697,684	84.6	28,081,354	82.7
	公社債		17,402,782	46.5	17,703,777	52.1
	株式		3,292,713	8.8	3,021,195	8.9
	外国証券		10,143,485	27.1	6,642,769	19.6
		公社債	8,620,159	23.0	5,149,668	15.2
		株式等	1,523,325	4.1	1,493,100	4.4
	その他の証券		858,702	2.3	713,612	2.1
貸付金			2,569,190	6.9	2,726,625	8.0
	保険約款貸付		269,504	0.7	257,745	0.8
	一般貸付		2,299,685	6.1	2,468,880	7.3
不動産			1,120,673	3.0	1,137,565	3.3
	うち投資用不動産		829,952	2.2	855,015	2.5
繰延税金資産			－	－	220,685	0.6
その他			922,873	2.5	989,722	2.9
貸倒引当金			△ 6,501	△ 0.0	△ 2,906	△ 0.0
合計			37,462,344	100.0	33,966,847	100.0
	うち外貨建資産		9,520,911	25.4	5,820,846	17.1

（注）「不動産」については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

（２）有価証券の時価情報　（売買目的有価証券以外）

（単位：百万円）

区分		帳簿価額	時価	差損益		
					差益	差損
2021年度末	満期保有目的の債券	47,522	48,407	884	884	－
	公社債	47,522	48,407	884	884	－
	外国公社債	－	－	－	－	－
	責任準備金対応債券	14,257,659	15,739,225	1,481,566	1,785,121	303,554
	公社債	14,188,057	15,668,980	1,480,923	1,784,464	303,540
	外国公社債	69,602	70,244	642	656	13
	子会社・関連会社株式	343	608	265	265	－
	その他有価証券	14,107,743	17,018,258	2,910,514	3,218,564	308,049
	公社債	2,844,743	3,167,202	322,459	334,388	11,928
	株式	1,288,008	3,249,996	1,961,987	1,996,912	34,925
	外国証券	9,107,577	9,698,712	591,135	843,919	252,784
	公社債	8,172,426	8,550,557	378,131	598,593	220,461
	株式等	935,151	1,148,155	213,004	245,326	32,322
	その他の証券	549,207	579,453	30,246	37,714	7,468
	買入金銭債権	235,206	239,896	4,689	5,628	939
	譲渡性預金	83,000	82,997	△ 2	0	2
	合計	28,413,268	32,806,500	4,393,231	5,004,835	611,603
	公社債	17,080,323	18,884,591	1,804,268	2,119,737	315,469
	株式	1,288,008	3,249,996	1,961,987	1,996,912	34,925
	外国証券	9,177,522	9,769,566	592,043	844,841	252,798
	公社債	8,242,028	8,620,802	378,774	599,249	220,475
	株式等	935,494	1,148,763	213,269	245,592	32,322
	その他の証券	549,207	579,453	30,246	37,714	7,468
	買入金銭債権	235,206	239,896	4,689	5,628	939
	譲渡性預金	83,000	82,997	△ 2	0	2
2022年度第3四半期会計期間末	満期保有目的の債券	47,749	48,091	342	342	－
	公社債	47,749	48,091	342	342	－
	外国公社債	－	－	－	－	－
	責任準備金対応債券	14,736,103	14,610,264	△ 125,839	1,025,074	1,150,914
	公社債	14,666,502	14,541,258	△ 125,243	1,024,960	1,150,203
	外国公社債	69,601	69,005	△ 596	114	710
	子会社・関連会社株式	－	－	－	－	－
	その他有価証券	11,127,988	12,800,713	1,672,724	2,261,110	588,386
	公社債	2,797,936	2,989,525	191,589	219,601	28,011
	株式	1,235,486	2,973,499	1,738,012	1,761,065	23,052
	外国証券	6,336,804	6,081,677	△ 255,127	261,167	516,294
	公社債	5,398,502	5,080,066	△ 318,436	139,449	457,886
	株式等	938,301	1,001,610	63,309	121,717	58,408
	その他の証券	452,438	453,125	687	17,225	16,538
	買入金銭債権	229,323	226,886	△ 2,436	2,051	4,487
	譲渡性預金	76,000	75,998	△ 1	0	1
	合計	25,911,841	27,459,069	1,547,227	3,286,528	1,739,300
	公社債	17,512,187	17,578,876	66,688	1,244,904	1,178,215
	株式	1,235,486	2,973,499	1,738,012	1,761,065	23,052
	外国証券	6,406,406	6,150,682	△ 255,723	261,281	517,005
	公社債	5,468,104	5,149,072	△ 319,032	139,564	458,596
	株式等	938,301	1,001,610	63,309	121,717	58,408
	その他の証券	452,438	453,125	687	17,225	16,538
	買入金銭債権	229,323	226,886	△ 2,436	2,051	4,487
	譲渡性預金	76,000	75,998	△ 1	0	1

（注）１．本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
２．市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区　　分		2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
子会社・関連会社株式		198,792	210,168
その他有価証券		452,622	534,033
	国内株式	37,160	40,703
	外国株式	9,004	9,004
	その他	406,457	484,325
合　　計		651,415	744,201

（注）１．本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
２．市場価格のない株式等および組合等のうち、外国証券の為替を評価した差損益は以下のとおりです。
（2021年度末：32,119百万円、2022年度第３四半期会計期間末：51,140百万円）

（３）金銭の信託の時価情報

（単位：百万円）

区　分	2021年度末					2022年度第3四半期会計期間末				
	貸借対照表計上額	時価	差損益			貸借対照表計上額	時価	差損益		
				差益	差損				差益	差損
金銭の信託	12,164	12,164	973	2,161	1,187	6,538	6,538	△ 296	1,466	1,762

（注）１．本表記載の時価相当額の算定は、金銭の信託の受託者が合理的に算定した価格によっています。
２．差損益には金銭の信託内で設定しているデリバティブ取引に係る差損益も含んでいます。

・運用目的の金銭の信託

（単位：百万円）

区　　分	2021年度末		2022年度第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	12,164	540	6,538	△ 813

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託については、
2021年度末、2022年度第３四半期会計期間末ともに残高はありません。

３．四半期貸借対照表

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	2021年度末要約貸借対照表（2022年3月31日現在）金額	2022年度第3四半期会計期間末（2022年12月31日現在）金額
（資産の部）		
現金及び預貯金	441,997	150,729
コールローン	479,900	445,600
買入金銭債権	239,896	226,886
金銭の信託	12,164	6,538
有価証券	32,740,845	28,984,091
（うち国債）	（15,553,967）	（15,993,525）
（うち地方債）	（106,309）	（117,630）
（うち社債）	（1,873,081）	（1,730,611）
（うち株式）	（3,444,330）	（3,159,196）
（うち外国証券）	（10,610,943）	（7,001,698）
貸付金	2,569,190	2,726,625
保険約款貸付	269,504	257,745
一般貸付	2,299,685	2,468,880
有形固定資産	1,128,103	1,144,719
無形固定資産	128,593	128,918
再保険貸	56,701	72,551
その他資産	845,706	937,160
繰延税金資産	－	220,685
支払承諾見返	45,745	48,997
貸倒引当金	△ 6,501	△ 2,906
投資損失引当金	△ 779	△ 861
資産の部合計	38,681,563	35,089,735
（負債の部）		
保険契約準備金	30,131,727	29,961,863
支払備金	184,665	202,861
責任準備金	29,533,839	29,344,023
契約者配当準備金	413,222	414,978
再保険借	170,407	431
社債	368,715	368,715
その他負債	4,371,360	2,188,965
売現先勘定	2,954,780	1,314,841
未払法人税等	47,378	－
リース債務	4,330	3,777
資産除去債務	2,067	2,086
その他の負債	1,362,803	868,259
退職給付引当金	398,321	401,714
役員退職慰労引当金	929	837
時効保険金等払戻引当金	800	592
価格変動準備金	250,453	263,203
繰延税金負債	115,454	－
再評価に係る繰延税金負債	70,652	70,321
支払承諾	45,745	48,997
負債の部合計	35,924,567	33,305,643
（純資産の部）		
資本金	60,000	60,000
資本剰余金	320,000	320,000
資本準備金	60,000	60,000
その他資本剰余金	260,000	260,000
利益剰余金	251,559	182,786
その他利益剰余金	251,559	182,786
不動産圧縮積立金	7,870	8,575
特定事業出資積立金	49	49
繰越利益剰余金	243,639	174,161
株主資本合計	631,560	562,787
その他有価証券評価差額金	2,130,413	1,245,612
繰延ヘッジ損益	△ 21,621	△ 54,368
土地再評価差額金	16,643	30,061
評価・換算差額等合計	2,125,435	1,221,305
純資産の部合計	2,756,996	1,784,092
負債及び純資産の部合計	38,681,563	35,089,735

４．四半期損益計算書

（単位：百万円）

期別 科目	2021年度第3四半期累計期間 （2021年4月1日から 2021年12月31日まで） 金額	2022年度第3四半期累計期間 （2022年4月1日から 2022年12月31日まで） 金額
経常収益	3,169,539	3,074,847
保険料等収入	1,665,235	1,723,600
（うち保険料）	(1,648,227)	(1,689,787)
資産運用収益	958,315	1,050,118
（うち利息及び配当金等収入）	(609,207)	(595,355)
（うち金銭の信託運用益）	(929)	(－)
（うち有価証券売却益）	(247,184)	(399,944)
（うち金融派生商品収益）	(－)	(38,108)
（うち特別勘定資産運用益）	(85,053)	(－)
その他経常収益	545,988	301,128
（うち責任準備金戻入額）	(437,164)	(189,816)
経常費用	2,876,774	2,782,810
保険金等支払金	2,144,423	1,780,873
（うち保険金）	(473,817)	(496,384)
（うち年金）	(390,884)	(411,337)
（うち給付金）	(315,692)	(446,151)
（うち解約返戻金）	(415,198)	(358,709)
（うちその他返戻金）	(171,044)	(66,827)
責任準備金等繰入額	19,995	24,448
支払備金繰入額	13,771	18,195
契約者配当金積立利息繰入額	6,224	6,252
資産運用費用	233,577	507,556
（うち支払利息）	(7,992)	(7,560)
（うち金銭の信託運用損）	(－)	(225)
（うち有価証券売却損）	(114,792)	(296,096)
（うち有価証券評価損）	(5,832)	(5,278)
（うち金融派生商品費用）	(35,295)	(－)
（うち特別勘定資産運用損）	(－)	(80,511)
事業費	298,514	288,276
その他経常費用	180,264	181,655
経常利益	292,765	292,037
特別利益	162	3,717
固定資産等処分益	162	3,717
特別損失	20,219	28,343
固定資産等処分損	6,226	3,861
減損損失	492	11,731
価格変動準備金繰入額	13,500	12,750
契約者配当準備金繰入額	60,889	66,165
税引前四半期純利益	211,819	201,247
法人税及び住民税	60,603	37,709
法人税等調整額	△ 1,181	19,116
法人税等合計	59,421	56,826
四半期純利益	152,398	144,420

５．経常利益等の明細(基礎利益)

（単位：百万円）

区　　分		2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
基礎収益		2,679,159	2,688,057
保険料等収入		1,665,235	1,723,600
資産運用収益		710,187	611,245
うち利息及び配当金等収入		609,207	595,355
その他経常収益		303,737	353,211
その他基礎収益（a）		－	－
基礎費用		2,397,719	2,537,093
保険金等支払金		1,767,831	1,780,873
責任準備金等繰入額		19,995	24,448
資産運用費用		57,408	146,693
事業費		298,514	288,276
その他経常費用		180,264	181,655
その他基礎費用（b）		73,705	115,145
基礎利益※1	A	281,440	150,964
キャピタル収益		321,819	548,235
金銭の信託運用益		929	－
売買目的有価証券運用益		－	－
有価証券売却益		247,184	399,944
金融派生商品収益		－	38,108
為替差益		－	－
その他キャピタル収益（c）		73,705	110,182
キャピタル費用		176,160	360,455
金銭の信託運用損		－	225
売買目的有価証券運用損		－	－
有価証券売却損		114,792	296,096
有価証券評価損		5,832	5,278
金融派生商品費用		35,295	－
為替差損		20,240	58,855
その他キャピタル費用（d）		－	－
キャピタル損益	B	145,659	187,779
キャピタル損益含み基礎利益	A＋B	427,099	338,744
臨時収益		296,747	5,782
再保険収入		－	－
危険準備金戻入額		－	－
個別貸倒引当金戻入額		△ 25	820
その他臨時収益※2		296,772	4,962
臨時費用		431,081	52,489
再保険料		－	－
危険準備金繰入額		－	－
個別貸倒引当金繰入額		－	－
特定海外債権引当勘定繰入額		－	－
貸付金償却		8	9
その他臨時費用※3		431,072	52,480
臨時損益	C	△ 134,333	△ 46,707
経常利益	A＋B＋C	292,765	292,037

※１．　2022年度の開示から、為替に係るヘッジコスト、投資信託の解約損益及び有価証券償還損益のうち為替変動部分に関して、経常利益の内訳の開示方法を変更しております。2021年度第３四半期累計期間の数字についても、変更後の取扱いに基づき再計算した値を開示しており、この結果、変更前と比べて、2021年度第３四半期累計期間の基礎利益は73,645百万円減少し、キャピタル損益が73,645百万円増加しております。

※２．　その他臨時収益には、投資損失引当金戻入額（2021年度第３四半期累計期間：39百万円）、払込満了後終身保険出再に伴う責任準備金取崩額（2021年度第３四半期累計期間：296,733百万円）及び払込満了後終身保険出再に係る再保険料の調整額（過年度出再分）（2022年度第３四半期累計期間：4,962百万円）を記載しました。

※３．　その他臨時費用には、投資損失引当金繰入額（2022年度第３四半期累計期間：398百万円）、保険業法施行規則第69条第5項の規定により責任準備金を追加して積み立てた金額（2021年度第３四半期累計期間：54,481百万円、2022年度第３四半期累計期間：52,082百万円）及び払込満了後終身保険出再に係る再保険料（2021年度第３四半期累計期間：376,591百万円）を記載しました。

注記事項

（四半期貸借対照表及び株主資本等関係）

1　「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号　2021年６月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）等を第１四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-２項に定める経過的な取扱いに従い、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。

2　当社は、第１四半期会計期間から、第一生命ホールディングス株式会社を通算親会社とするグループ通算制度を適用しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年８月12日）に従っております。

3　消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、2,718,163百万円であります。

4　他の会社の金融機関からの借入債務に対する保証予約は次のとおりであります。

第一生命ホールディングス株式会社	250,228	百万円

5　契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首残高	413,222	百万円
当第３四半期累計期間契約者配当金支払額	70,661	〃
利息による増加等	6,252	〃
契約者配当準備金繰入額	66,165	〃
当第３四半期会計期間末残高	414,978	〃

（追加情報）

一部の団体年金保険商品の予定利率を引き下げたことに伴い、第１四半期会計期間より、リスクリターン特性に応じた資産運用を行うため従来の団体年金保険小区分を分割し、新たな小区分を設定しております。この結果、小区分は次のとおりとなります。

①　個人保険・個人年金保険（一部保険種類を除く）

②　無配当一時払終身保険（告知不要型）

③　財形保険・財形年金保険

④　団体年金保険（拠出型企業年金保険（拠出型企業年金保険（Ⅱ）及び企業年金保険のうち拠出型企業年金保険（Ⅱ）へ種類変更可能な契約））

⑤　団体年金保険（２）（確定給付企業年金保険、厚生年金基金保険（Ⅱ）、新企業年金保険（Ⅱ））

なお、この変更による四半期財務諸表への影響はありません。

（四半期損益計算書関係）

1　１株当たり四半期純利益は24,070,158円50銭であります。

潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため、記載をしておりません。

2　当第３四半期累計期間に係る賃貸用不動産等減価償却費は10,206百万円、減価償却費は30,887百万円であります。

（経常利益等の明細関係）

その他基礎収益等の内訳　　（単位：百万円）

区　　分	2021年度 第３四半期累計期間	2022年度 第３四半期累計期間
その他基礎収益（a）	－	－
ﾏｰｹｯﾄ･ｳﾞｧﾘｭｰ･ｱｼﾞｬｽﾄﾒﾝﾄに係る解約返戻金額変動の影響額	－	－
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	－	－
為替に係るヘッジコスト	－	－
投資信託の解約損益	－	－
有価証券償還損益のうち為替変動部分	－	－
その他基礎費用（b）	73,705	115,145
ﾏｰｹｯﾄ･ｳﾞｧﾘｭｰ･ｱｼﾞｬｽﾄﾒﾝﾄに係る解約返戻金額変動の影響額	0	0
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	59	1,778
為替に係るヘッジコスト	21,643	56,490
投資信託の解約損益	39,646	41,960
有価証券償還損益のうち為替変動部分	12,356	9,953
払込満了後終身保険出再に係る再保険料の調整額 （過年度出再分）	－	4,962
①　基礎利益への影響額　　（a）－（b）	△73,705	△115,145
その他キャピタル収益（c）	73,705	110,182
ﾏｰｹｯﾄ･ｳﾞｧﾘｭｰ･ｱｼﾞｬｽﾄﾒﾝﾄに係る解約返戻金額変動の影響額	0	0
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	59	1,778
為替に係るヘッジコスト	21,643	56,490
投資信託の解約損益	39,646	41,960
有価証券償還損益のうち為替変動部分	12,356	9,953
その他キャピタル費用（d）	－	－
ﾏｰｹｯﾄ･ｳﾞｧﾘｭｰ･ｱｼﾞｬｽﾄﾒﾝﾄに係る解約返戻金額変動の影響額	－	－
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	－	－
為替に係るヘッジコスト	－	－
投資信託の解約損益	－	－
有価証券償還損益のうち為替変動部分	－	－
②　キャピタル損益への影響額　　（c）－（d）	73,705	110,182

６．ソルベンシー・マージン比率

（単位：百万円）

項　　目		2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額（A）		6,483,789	5,647,810
	資本金等※1	430,227	562,087
	価格変動準備金	250,453	263,203
	危険準備金	599,893	599,893
	一般貸倒引当金	260	1,029
	（その他有価証券評価差額金（税効果控除前）・繰延ヘッジ損益（税効果控除前））×90%(マイナスの場合100%)	2,642,604	1,543,607
	土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	361,793	372,776
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,079,201	2,114,914
	負債性資本調達手段等	839,315	759,315
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 769,078	△ 664,071
	控除項目	△ 500	△ 1,650
	その他	49,616	96,703
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ （B）		1,429,122	1,295,527
	保険リスク相当額 R_1	67,977	66,415
	第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	158,996	153,454
	予定利率リスク相当額 R_2	165,744	159,069
	最低保証リスク相当額 R_7 ※2	2,901	2,930
	資産運用リスク相当額 R_3	1,209,806	1,084,956
	経営管理リスク相当額 R_4	32,108	29,336
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2)\times(B)}\times 100$		907.3%	871.8%

※１.社外流出予定額及び評価・換算差額等を除いています。
※２.標準的方式を用いて算出しています。

（注）2021年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成８年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2022年度第３四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

７．特別勘定の状況

（１）特別勘定資産残高

（単位：百万円）

区　　分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
	金　　額	金　　額
個人変額保険	62,881	58,285
個人変額年金保険	33,473	30,866
団体年金保険	1,668,678	1,570,809
特別勘定計	1,765,033	1,659,960

（２）個人変額保険及び個人変額年金保険の保有契約高

・個人変額保険

（単位：件、百万円）

区　　分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件　数	金　額	件　数	金　額
変額保険（有期型）	4	25	2	13
変額保険（終身型）	38,669	238,167	38,033	234,555
合計	38,673	238,193	38,035	234,568

（注）保有契約高には定期保険特約部分を含んでいます。

・個人変額年金保険

（単位：件、百万円）

区　　分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件　数	金　額	件　数	金　額
個人変額年金保険	4,488	21,104	4,085	17,480

（注）保有契約高には年金支払開始後契約を含んでいます。

８．保険会社及びその子会社等の状況

（１）主要な業務の状況を示す指標

（単位：百万円）

項　　目	2021年度第3四半期 連結累計期間	2022年度第3四半期 連結累計期間
経　常　収　益	3,169,586	3,074,986
経　常　利　益	292,648	291,296
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,300	143,700
四半期包括利益	326,802	△ 768,541

項　　目	2021年度末	2022年度第3四半期 連結会計期間末
総　　資　　産	38,679,002	35,080,567
連結ソルベンシー・マージン比率	921.5%	886.8%

（２）連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結される子会社及び子法人等社数　1社
持分法適用非連結子会社及び子法人等社数　0社
持分法適用関連法人等社数　2社
期中における重要な子会社等の異動について
（四半期連結財務諸表の作成方針）をご参照ください。

（３）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

期別 / 科目	2021年度末 要約連結貸借対照表 (2022年3月31日現在) 金額	2022年度 第3四半期連結会計期間末 (2022年12月31日現在) 金額
（資産の部）		
現金及び預貯金	444,435	152,937
コールローン	479,900	445,600
買入金銭債権	239,896	226,886
金銭の信託	12,164	6,538
有価証券	32,735,396	28,978,428
貸付金	2,569,190	2,726,625
有形固定資産	1,128,321	1,144,864
無形固定資産	128,772	129,114
再保険貸	56,701	72,552
その他資産	845,759	937,314
繰延税金資産	－	214,476
支払承諾見返	45,745	48,997
貸倒引当金	△ 6,501	△ 2,906
投資損失引当金	△ 779	△ 861
資産の部合計	38,679,002	35,080,567
（負債の部）		
保険契約準備金	30,131,766	29,961,965
支払備金	184,666	202,862
責任準備金	29,533,878	29,344,124
契約者配当準備金	413,222	414,978
再保険借	170,408	433
社債	368,715	368,715
その他負債	4,371,423	2,189,023
売現先勘定	2,954,780	1,314,841
その他の負債	1,416,642	874,181
退職給付に係る負債	383,065	379,484
役員退職慰労引当金	929	837
時効保険金等払戻引当金	800	592
価格変動準備金	250,453	263,203
繰延税金負債	119,735	－
再評価に係る繰延税金負債	70,652	70,321
支払承諾	45,745	48,997
負債の部合計	35,913,694	33,283,576
（純資産の部）		
資本金	60,000	60,000
資本剰余金	320,000	320,000
利益剰余金	249,321	179,829
株主資本合計	629,322	559,829
その他有価証券評価差額金	2,130,413	1,245,612
繰延ヘッジ損益	△ 21,621	△ 54,368
土地再評価差額金	16,643	30,061
為替換算調整勘定	△ 445	△ 164
退職給付に係る調整累計額	10,995	16,020
その他の包括利益累計額合計	2,135,985	1,237,161
純資産の部合計	2,765,307	1,796,991
負債及び純資産の部合計	38,679,002	35,080,567

（4）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

期別 科目	2021年度 第3四半期連結累計期間 （2021年4月1日から 2021年12月31日まで）	2022年度 第3四半期連結累計期間 （2022年4月1日から 2022年12月31日まで）
	金額	金額
経常収益	3,169,586	3,074,986
保険料等収入	1,665,290	1,723,742
資産運用収益	958,322	1,050,175
（うち利息及び配当金等収入）	（609,214）	（595,413）
（うち金銭の信託運用益）	（929）	（－）
（うち有価証券売却益）	（247,184）	（399,944）
（うち金融派生商品収益）	（－）	（38,108）
（うち特別勘定資産運用益）	（85,053）	（－）
その他経常収益	545,973	301,068
経常費用	2,876,938	2,783,689
保険金等支払金	2,144,425	1,780,875
（うち保険金）	（473,819）	（496,384）
（うち年金）	（390,884）	（411,337）
（うち給付金）	（315,692）	（446,151）
（うち解約返戻金）	（415,198）	（358,709）
責任準備金等繰入額	19,995	24,448
支払備金繰入額	13,771	18,195
契約者配当金積立利息繰入額	6,224	6,252
資産運用費用	233,105	507,293
（うち支払利息）	（7,992）	（7,560）
（うち金銭の信託運用損）	（－）	（225）
（うち有価証券売却損）	（114,792）	（296,096）
（うち有価証券評価損）	（5,832）	（5,278）
（うち金融派生商品費用）	（35,295）	（－）
（うち特別勘定資産運用損）	（－）	（80,511）
事業費	298,825	288,772
その他経常費用	180,585	182,300
経常利益	292,648	291,296
特別利益	162	3,717
固定資産等処分益	162	3,717
特別損失	20,219	28,343
固定資産等処分損	6,226	3,861
減損損失	492	11,731
価格変動準備金繰入額	13,500	12,750
契約者配当準備金繰入額	60,889	66,165
税金等調整前四半期純利益	211,702	200,506
法人税及び住民税等	60,603	37,709
法人税等調整額	△ 1,200	19,096
法人税等合計	59,402	56,806
四半期純利益	152,300	143,700
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,300	143,700

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

期別 科目	2021年度 第3四半期連結累計期間 （2021年4月1日から 2021年12月31日まで） 金額	2022年度 第3四半期連結累計期間 （2022年4月1日から 2022年12月31日まで） 金額
四半期純利益	152,300	143,700
その他の包括利益	174,502	△ 912,241
その他有価証券評価差額金	171,917	△ 884,801
繰延ヘッジ損益	1,679	△ 32,747
為替換算調整勘定	△ 1,411	281
退職給付に係る調整額	2,317	5,025
持分法適用会社に対する持分相当額	△ 0	△ 0
四半期包括利益	326,802	△ 768,541
親会社株主に係る四半期包括利益	326,802	△ 768,541

(四半期連結財務諸表の作成方針)

重要な変更はありません。

(四半期連結貸借対照表及び株主資本等関係)

1　「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号　2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第１四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-２項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

2　消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、2,718,163百万円であります。

3　他の会社の金融機関からの借入債務に対する保証予約は次のとおりであります。

第一生命ホールディングス株式会社	250,228百万円

4　契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当連結会計期間期首残高	413,222百万円
当第３四半期連結累計期間契約者配当金支払額	70,661　〃
利息による増加等	6,252　〃
契約者配当準備金繰入額	66,165　〃
当第３四半期連結会計期間末残高	414,978　〃

5　当社において一部の団体年金保険商品の予定利率を引き下げたことに伴い、第１四半期連結会計期間より、リスクリターン特性に応じた資産運用を行うため従来の団体年金保険小区分を分割し、新たな小区分を設定しております。この結果、当社の小区分は次のとおりとなります。

①　個人保険・個人年金保険（ただし、一部保険種類を除く）

②　無配当一時払終身保険（告知不要型）

③　財形保険・財形年金保険

④　団体年金保険（拠出型企業年金保険（拠出型企業年金保険（Ⅱ）及び企業年金保険のうち拠出型企業年金保険（Ⅱ）へ種類変更可能な契約））

⑤　団体年金保険（２）(確定給付企業年金保険、厚生年金基金保険（Ⅱ)、新企業年金保険（Ⅱ))

なお、この変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

6　当社は、第１四半期連結会計期間から、第一生命ホールディングス株式会社を通算親会社とするグループ通算制度を適用しております。

なお、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号　2021年８月12日)に従っております。

7　配当金支払額は次のとおりであります。

決議	株式の種類	配当金の総額(百万円)	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年６月15日定時株主総会	普通株式	199,776	33,296,000	2022年３月31日	2022年６月16日	利益剰余金

（四半期連結損益計算書関係）

１　１株当たり四半期純利益は23,950,086円33銭であります。

潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため、記載をしておりません。

２　当第３四半期連結累計期間に係る賃貸用不動産等減価償却費は10,206百万円、減価償却費は31,023百万円であります。

（５）連結ソルベンシー・マージン比率

（単位：百万円）

項　　目		2021年度末	2022年度 第3四半期連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額（A）		6,310,480	5,468,445
	資本金等※1	431,384	559,962
	価格変動準備金	250,453	263,203
	危険準備金	599,893	599,893
	異常危険準備金	－	－
	一般貸倒引当金	278	1,048
	（その他有価証券評価差額金（税効果控除前）・繰延ヘッジ損益（税効果控除前））×90%(マイナスの場合100%)	2,642,604	1,543,607
	土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	361,793	372,776
	未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	15,522	22,495
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,079,201	2,114,914
	負債性資本調達手段等	839,315	759,315
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 769,078	△ 666,196
	控除項目	△ 190,520	△ 199,294
	その他	49,631	96,719
リスクの合計額 $\sqrt{\left(\sqrt{R_1^2+R_5^2}+R_8+R_9\right)^2+\left(R_2+R_3+R_7\right)^2}+R_4+R_6$ （B）		1,369,500	1,233,201
	保険リスク相当額 R_1	67,983	66,426
	一般保険リスク相当額 R_5	－	－
	巨大災害リスク相当額 R_6	－	－
	第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	158,996	153,454
	少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	15	15
	予定利率リスク相当額 R_2	165,744	159,069
	最低保証リスク相当額 R_7 ※2	2,901	2,930
	資産運用リスク相当額 R_3	1,150,543	1,022,874
	経営管理リスク相当額 R_4	30,923	28,095
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2)\times(B)}\times 100$		921.5%	886.8%

※１．社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除いています。
※２．標準的方式を用いて算出しています。

（注）　2021年度末は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。
2022年度第3四半期連結会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

（６）セグメント情報

単一セグメントであるため、セグメント情報については記載をしておりません。